

令和5年度（2023年度）第1回東海市3R推進協議会 会議録

と き 令和5年（2023年）7月31日（月）

午後2時～午後2時30分

ところ 東海市芸術劇場4階 中練習室1

1 出席者

(1) 協議会委員（10人）

判治 圭祐委員長

酒井 雅代副委員長

毛利 まり子委員

早川 権慈委員

森岡 良枝委員

田中 治幸委員

長屋 伸健委員

阪井 航委員

伴野 恵美委員

加古 敬三委員

(2) 事務局（5人）

小笠原部長、山田課長、櫛田主幹、高野主事、岡本主事

2 欠席者

0人

3 傍聴者

0人

4 会議録

(1) 議題

ア 第4次東海市ごみ処理基本計画後期計画の進行管理及び具体的な取り組みについて

（事務局より資料1に基づき報告）

【酒井副委員長】

商工会議所へ3010運動を働き掛けると伺っているが、進捗を教えてください。

【榊田主幹】

まだ行っていないが、忘年会のシーズン前までに働き掛けたいと思っている。

【田中委員】

公共回収の実施箇所はどの辺りをイメージすればいいのか。

【榊田主幹】

市役所、小中学校、保育園、図書館等、皆様がイメージする施設が該当する。市民館・公民館、児童館につきましては、令和4年度は実施していない。

【田中委員】

その中でごみが多く排出されるのは市役所なのか。

【榊田主幹】

令和3年まではおむつを保護者に持ち帰ってもらっていたが、令和4年度より清掃センターで回収したことで保育園が多い。一施設としては市役所が多いが、総合的に見ると保育園や学校が多い。

【阪井委員】

現在、東海市の市民一人1日当たりのごみの排出量は、県内での順位はどの辺りになるか。

【榊田主幹】

上位3分の1辺りになる。

イ 令和5年度（2023年度）主な事業について

（事務局より資料2に基づき説明）

【酒井副委員長】

回収したペットボトルキャップとラベルもコカ・コーラへ引渡すのか。

【榊田主幹】

ペットボトルキャップとラベルの引渡し先は変わらない。

【田中委員】

市で回収したペットボトル全量を「ボトルt o ボトル」に回すのか。

【榎田主幹】

そのとおりである。ごみ集積場所、資源分別収集常設場・拠点場、回収協力店で市が回収したペットボトルを「ボトルt o ボトル」に回される。

【田中委員】

「ボトルt o ボトル」を実施することで、ペットボトルの売却費が変わってくるのか。

【榎田主幹】

費用に大幅な乖離が生じることはない。現在のリサイクルルートでも売却しており、その単価を参考に売却単価を設計するものになる。ペットボトルの引渡し先が変わるということをイメージしていただきたい。

以上